

【171 夜間対応型訪問介護】

記入者名 () 電話番号 (- -)

現在、指定を受けて活動中のサービスについて、利用者の有無に関わらず、提供体制(9月中の営業日数)を記入してください。
「9月中」の利用者がいない場合には、「2 なし」を○で囲んでください。

(24) サービスの提供状況

夜間対応型訪問介護

9月中の営業日数

日

※営業日数とは、利用者がいなくても事業所を営業していた日のことをいいます。

9月中の利用者

1 あり

2 なし

利用実人員数(人)

訪問回数合計(回)

要介護1

要介護2

要介護3

要介護4

要介護5

その他

(25) 事業所の区分

1 I型(オペレーションセンターの設置あり)

2 II型(オペレーションセンターの設置なし)

か所

(26) 社会福祉法人等による軽減の状況

1 実施している

2 実施していない

9月中の軽減者数

人

(生活保護受給者等は含みません)

(27) 従事者数

* 複数の資格を有している者については、それぞれのうち最も若い番号の資格について記入してください。

	常勤専従	常勤兼務	換算数	非常勤	換算数		常勤専従	常勤兼務	換算数	非常勤	換算数
1 訪問介護員						3 面接相談員					
(1) 1のうち介護福祉士						(1) 3のうち医師					
(2) 1のうち介護職員基礎研修課程修了者						(2) 3のうち保健師					
(3) 1のうちホームヘルパー1級研修課程修了者						(3) 3のうち看護師					
(4) 1のうちホームヘルパー2級研修課程修了者						(4) 3のうち社会福祉士					
2 オペレーター						(5) 3のうち介護福祉士					
(1) 2のうち医師						4 その他の職員					
(2) 2のうち保健師											
(3) 2のうち看護師											
(4) 2のうち准看護師											
(5) 2のうち社会福祉士											
(6) 2のうち介護福祉士											
(7) 2のうち介護支援専門員											

(注) 従事者数の常勤兼務、非常勤については、以下の計算式により換算数を計算し、小数点以下第2位を四捨五入して小数点以下第1位まで計上してください。
得られた結果が0.1に満たない場合は「0.1」と計上してください。
※ 常勤専従は換算数の記入は不要です。
$$\text{換算数} = \frac{\text{従事者の1週間の勤務延時間数}}{\text{当該事業所において常勤の従事者が勤務すべき1週間の時間数}}$$

(1週間の時間数が32時間を下回る場合は分母を32時間としてください。)

(換算数の詳細は手引きを参照してください。)

(28) 介護福祉士養成校からの実習生受け入れ状況(過去1年間)

1 受け入れあり

2 受け入れなし

過去1年間で実習生を受け入れた日数

日/365日

受け入れた延人数

人日

【171夜間対応型訪問介護】については以上です。他のサービスを提供している場合は、1ページに戻り、該当ページにご記入ください。